



Blossom-lite- no.14

- 1, 十全の守護を学ぼう
- 2, ちょこっとぎゃらりい。

親神様の十全の守護を学ぼう

くにさづちのみこと

人間身の内の女一の道具、皮つなぎ 世界では万つなぎの守護の理

〈女一の道具〉

子孫を残していくためになくてはならない女性の生殖器官です。
一の道具として、その大切さをはっきりと教えて頂いています。

〈皮つなぎ〉

私たちの身体は全身を皮膚でおおわれています。皮膚は体内の水分を保ち、細菌やホコリなどが体内に侵入するのを防ぎます。また、口から内臓にわたって広がる、内側の皮膚ともいうべき粘膜によって、内臓はそれぞれが独自に働くことができます。

〈万つなぎ〉

金銭、貨幣は社会の発展と深く関わっています。お金は物と物とを交換する仲立ちとなり、更には人と人もつないでいきます。また、やがて夫婦となる男女の出会い、縁もつなぎのご守護です。様々な場面で人間関係がスムーズにいくのはつなぎの御守護です。人の心のつながりが広がって、陽気ぐらしへと続いています。



くにさづちのみことの「つなぎ」のお働きは、かめ（亀）の姿でも教えられています。かめは、低い心の姿勢、忍耐、変わらぬ心を象徴しています。

いつも謙虚に粘り強く、助け合う気持ちで通ることが、金銭や縁談をはじめ、世の中のあらゆるつながりの上で豊かなご守護を頂く元となります。

月よみのみこと

人間身の内の男一の道具、骨つっぱり 世界では万つぱりの守護の理

〈男一の道具〉

子孫を残していくためになくてはならない男性の生殖器官、一の道具。

〈骨つっぱり〉

大人の身体には206個の骨があります。この骨が組み合わされ、つながり合って、私たちの身体は支えられ、自由に動くことができます。また、頭骨や肋骨は人間の脳や内臓を守っています。

骨によって人間は立つことができ、両手が使えるようになりました。そのことで、人間の脳は非常に発達しました。

〈万つっぱり〉

草木は幹や茎に支えられて立つことができます。私たちが住む家もしっかりした柱や骨組みがあるから安心して暮らすことができます。物事が成り立つように、つっぱって支える働きです。

月よみのみことの「つっぱり」のお働きは、しゃち（鯨）の姿でも教えられています。

しゃちは、勇猛で威勢の良いもので、「つっぱり」とは力強い自立とともに他を支え、保護する働きを意味します。

神様の思召を立てて、どんな中もくじけず元気に突き進むことが、大切なものを支え守ること、さらに進歩や発展のご守護を頂く元となります。



ちょこっとぎゃらりい。



カメラマン：sekisanphoto

みなさんこんにちは♪

ちょこっときゃらりいのお時間です^^

もう夏と言っていいというか、梅雨はいつこ？って感じですが、どうお過ごしでしょうか？

おぢばでは紫陽花が見頃になっています💎

まんまるフォルムがたまらんですよね✨

おぢばをまわるといろいろな種類の紫陽花が咲いています、紫陽花ウォッチングもいいかもしれません！

それではsee you next time...